



北大阪健康医療都市

健都

第4回健都共創フォーラム

他多様な主体の共創 ～地域共創とリビングラボの活用～

2024/3/8

13:20～13:40

廣 常 啓 一

帝塚山学院大学 社会連携機構 特任教授
大阪公立大学大学院 都市経営研究科 客員講師
国立研究開発法人 科学技術振興機構 RISTEX SOLVE for SDGsプログラムアドバイザー
公益財団法人 りそなアジアオセアニア財団 理事
株式会社 新産業文化創出研究所 代表取締役所長



① 健都共創フォーラム

公開セミナー／オリエン／ピッチ／報告等

産官学民共創プラットフォームの形成

共創の研究会の企画／組成

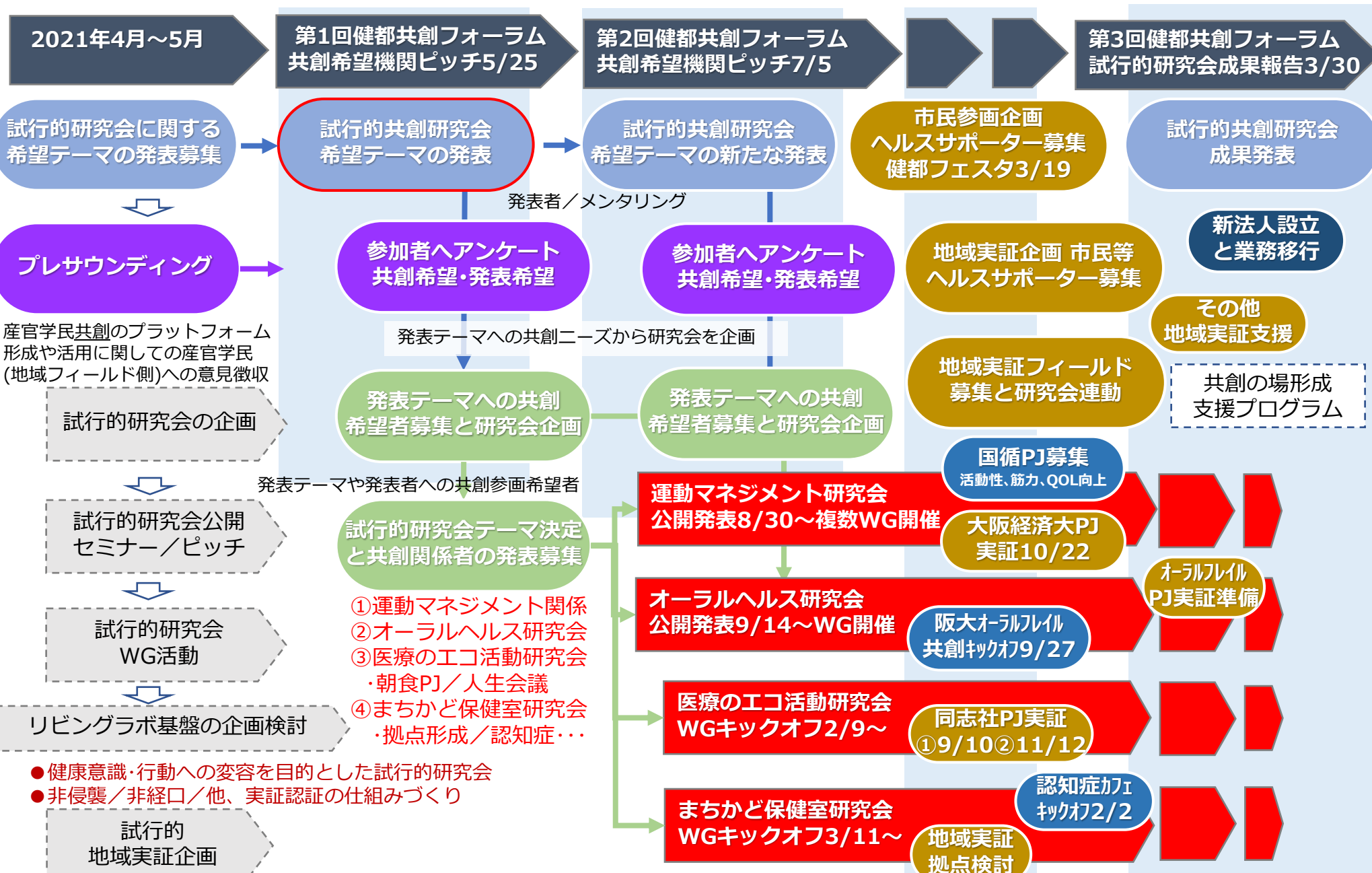
② 研究会

公開セミナー／オリエン／ピッチ／報告等

③ ワーキンググループ／共創プロジェクト

④ 実証事業

サウンディング～テーマ発表、試行的研究会の企画と実証活動の流れ



オープンイノベーションと市民・地域をつなぐ仕組み（共創プラットフォーム）の確立

アカデミア(学)・企業(産)中心
学学連携・企業連携・スタートアップ

市民(民) 住む人、働く人、訪れる人、
地域事業者の参画
公民連携、市民協働、地域連携



健康・医療クラスター形成

オープン・イノベーションの推進

共創の場形成支援プログラム(JST)

ヘルスケア産業の創出
産学連携、企業連携の促進
によるイノベーションの創出

リビングラボ



健康・医療のまちづくり

まちぐるみでの健康増進・地域活性化

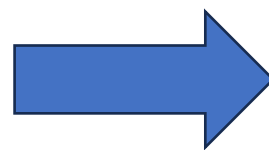
地域共創

健康への意識を高め、行動変容とともに
新しいライフスタイルを創造し、
主体的コミュニティ活動やエリマネを醸成
(リテラシー向上から行動変容まで)

オープンイノベーションとリビングラボ

オープンイノベーションと市民・地域をつなぐ仕組み（共創プラットフォーム）の確立

研究や開発のための健康データを取得する
テストベッド、またマーケットリサーチの
ためにニーズや改善点の情報収集、及び
実証するフィールドと研究成果の還元



健康データ、ニーズ、課題等



健康・医療クラスター形成

オープン・イノベーションの推進

リビングラボ

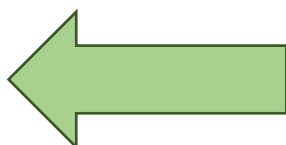


健康・医療のまちづくり

まちぐるみでの健康増進・地域活性化

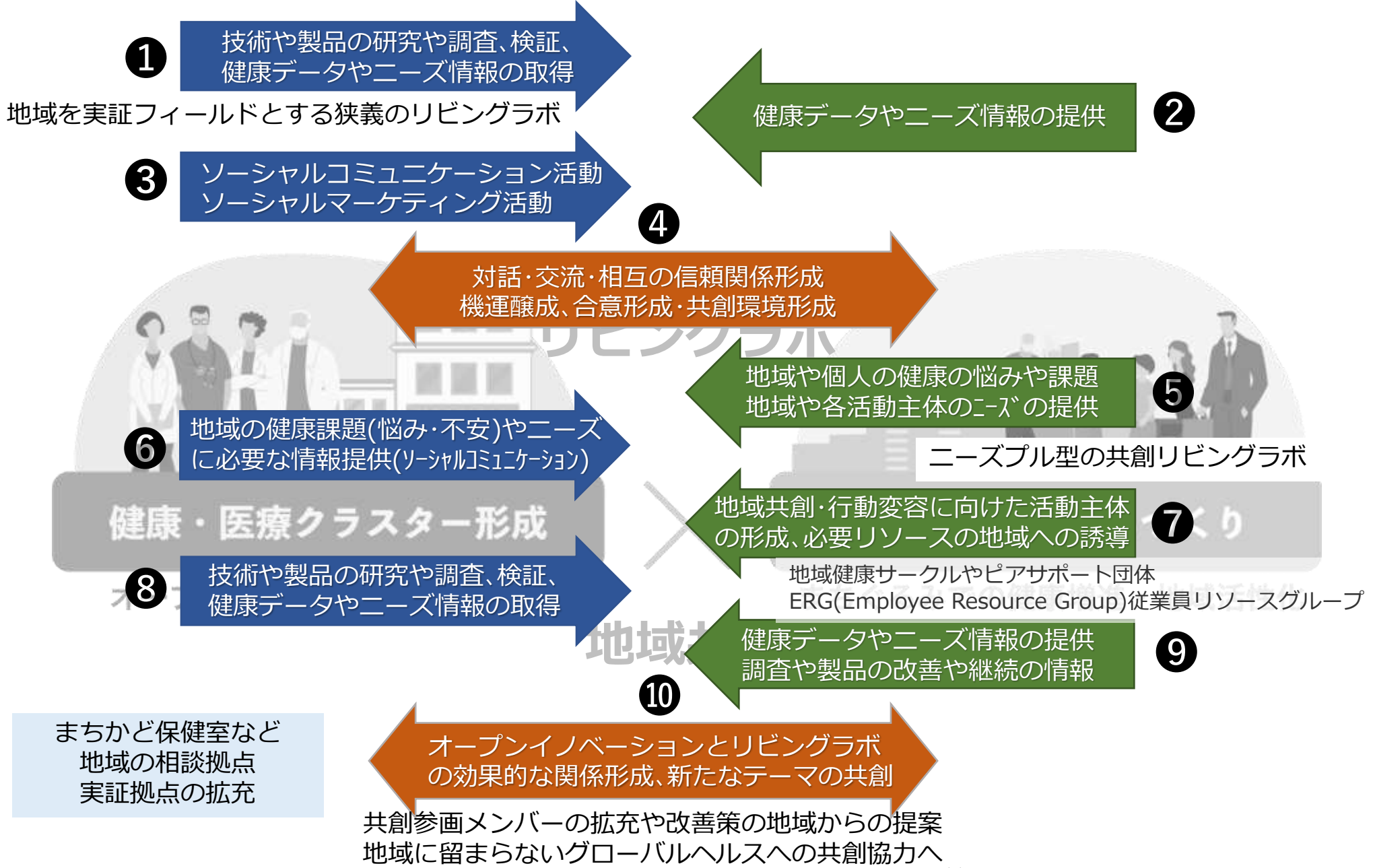


地域共創



地域が主体的に地域の課題、生活や身体の
悩み、ウェルビーイングなライフスタイル
に必要な情報や技術、製品、事業を地域の
ために誘導し行動変容に結び付ける

オープンイノベーションとリビングラボの効果的な関係形成



オープンイノベーションとリビングラボの効果的な関係形成

1 技術や製品の研究や調査、検証、健康データやニーズ情報の取得
 地域実証フィールドとする狭義のリビングラボ

3 ソーシャルコミュニケーション活動
 ソーシャルマーケティング活動

例) 当事者の募集のためのコミュニケーション

- ・ 悩みや症状の方へのセミナー等
- ・ 夜眠れなくてお困りの方
- ・ 膝が痛くて歩けない方
- ・ 最近、食べ物が気管に入りむせこむ
- ・ 呂律が回らなくなってきた

交流・相互理解促進、合意形成・共創環境形成

健康データやニーズ情報の取得

地域や個人の健康の悩みや課題
 地域や各活動主体のニーズの提供

ニーズプル型

健康センター

調査、検証、健康データやニーズ情報の取得

創・行動変容に向けた活動主体の育成、必要リソースの地域への誘導

地域健康センターやケアサポート団体
 ERG(従業員リソースグループ)

Restaurant

ヨーグルト

実証拠点

共創参加者
 地域に留まらな

健康データ調査や製品開発

10

オープンイノベーションとリビングラボによる新たなテーマの創出

や改善策の地域からの提案
 グローバルヘルスへの共創協力へ

GYM

9

通信講座 E-ラーニング



学習マーケット(対象者)への
サービス(ソリューション)対応



カルチャーセンター ／各種教室



社交学習マーケット(対象者)への
サービス(ソリューション)対応



リビングラボに
ベネフィットを要求

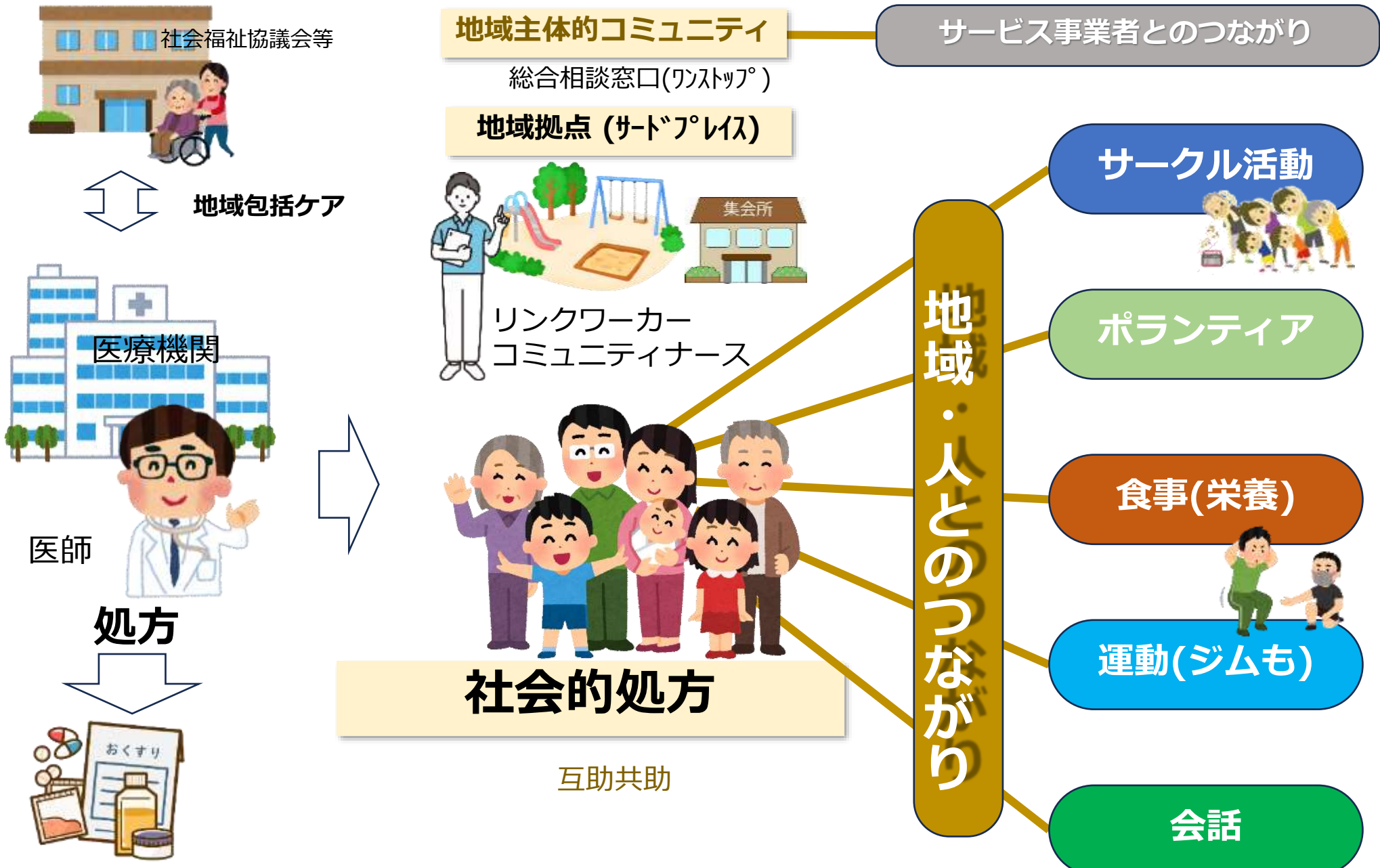
趣味のサークル 仲間創り



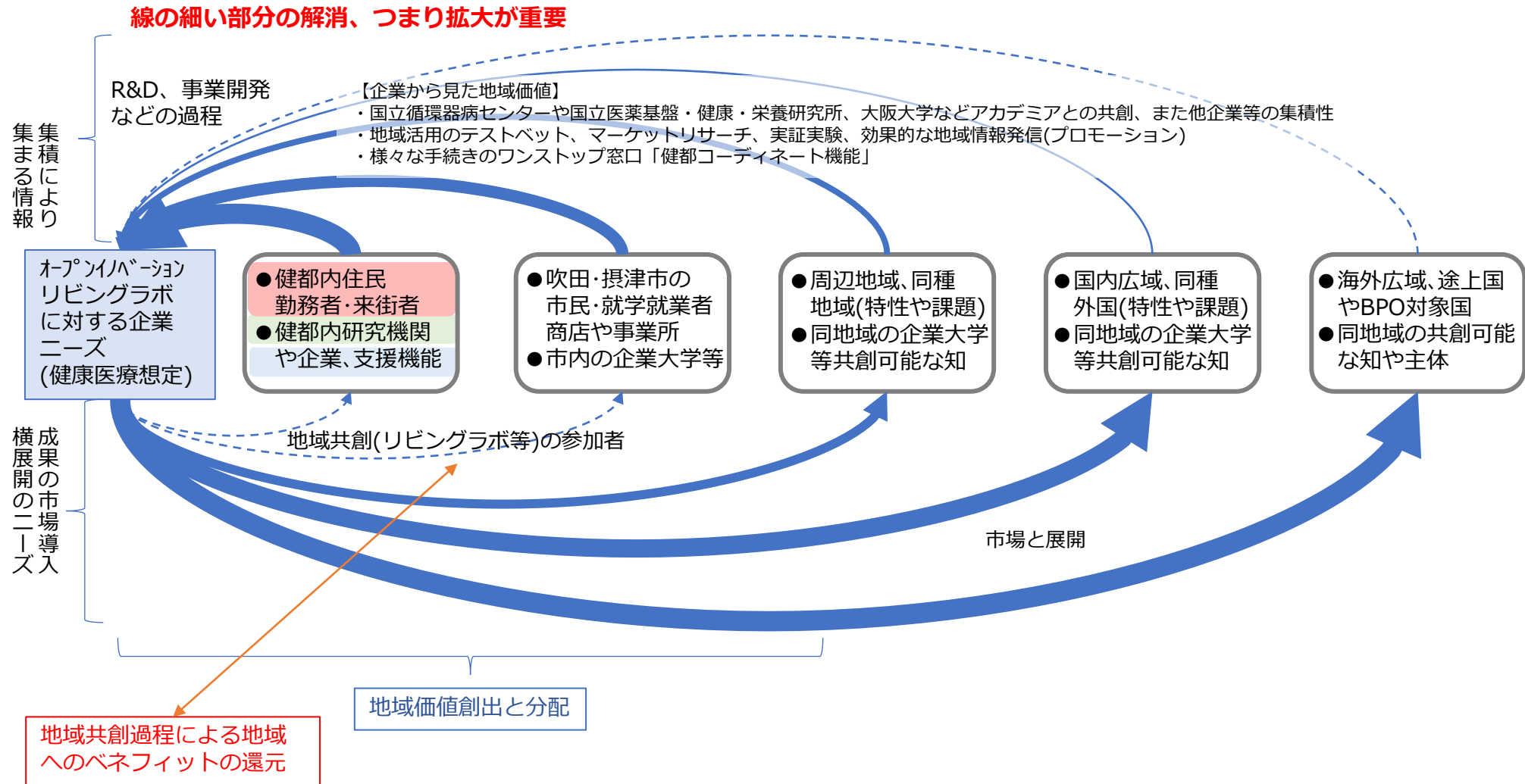
コミュニティからの
サービス(ソリューション)対応



リビングラボに
自らの改善成果を要求



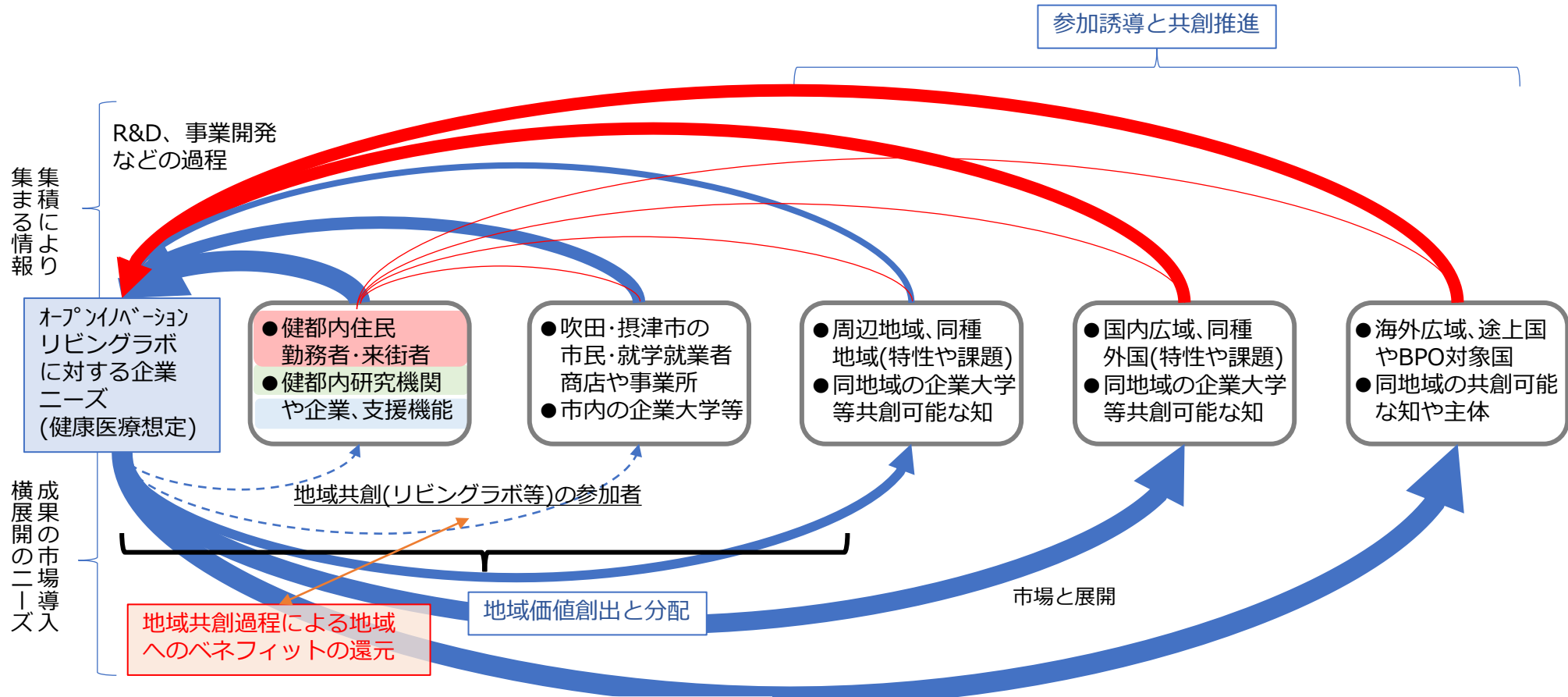
- ① グローバルな視点でのオープンイノベーションとそのためのリビングラボ機能
- ① ローカルな視点でのオープンイノベーションとリビングラボ機能から産まれる地域健康ソリューション



①グローバルな視点

①グローバルな視点でのオープンイノベーションとそのためのリビングラボ機能

①ローカルな視点でのオープンイノベーションとリビングラボ機能から産まれる地域健康ソリューション



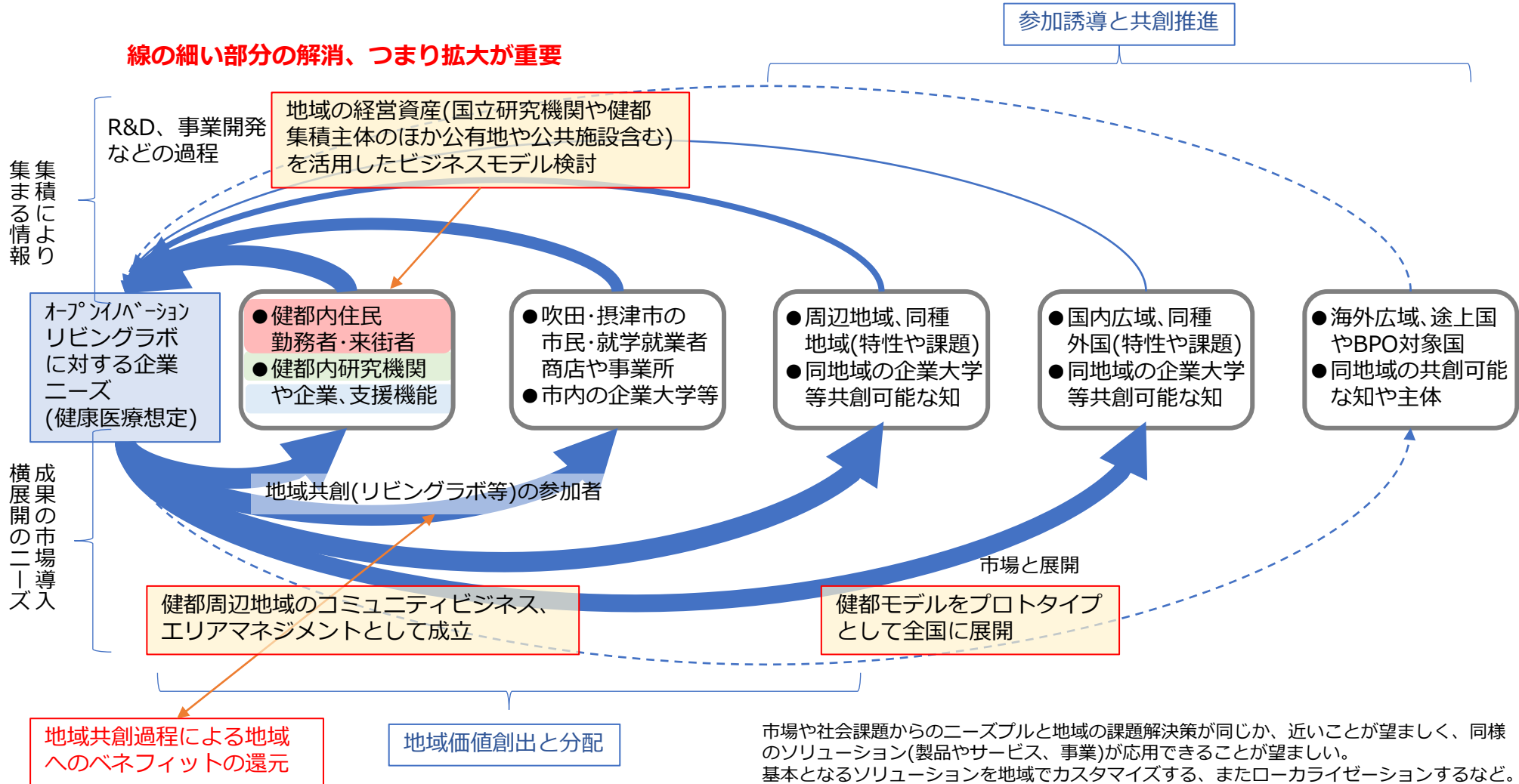
- 【市民】
- ・地域はR&D過程に参加することでイノベティブな技術やサービスをいち早く、安価、または無料で受けられ、QOLが向上する
 - ・社会や地域との対話(ソーシャルコミュニケーション※)実証拠点として健康スキル等が向上する。子供などの健康教育環境が整う。
 - ・国内外の社会課題解決の共創者として加わることが可能。エコシステムの構成者として組み入れることで有形無形のベネフィットを得る。
 - ・テーマな活動内容に応じたサークル活動、市民団体、コミュニティなどなどを支援
- 【地域企業】 R&D過程の様々なオーダーメイド技術の受託に加わることが可能(川崎モデル)

市場や社会課題からのニーズと地域の課題解決策が同じか、近いことが望ましく、同様のソリューション(製品やサービス、事業)が応用できることも望ましい。基本となるソリューションを地域ごとにカスタマイズする、またローカライゼーションするなど。検討段階では、社会課題と地域課題の共通性、つまり健都で共創したソリューションが横展開できるような方策や、健都と各地のプラットフォーム、または国内外の課題や市場とのネットワークを構築当初より含めた検討とする。

①ローカルな視点

①グローバルな視点でのオープンイノベーションとそのためのリビングラボ機能

②ローカルな視点でのオープンイノベーションとリビングラボ機能から産まれる地域健康ソリューション



市場や社会課題からのニーズと地域の課題解決策が同じか、近いことが望ましく、同様のソリューション(製品やサービス、事業)が応用できることが望ましい。基本となるソリューションを地域でカスタマイズする、またローカライゼーションするなど。検討段階では、社会課題と地域課題の共通性、つまり健都で共創したソリューションが横展開できるかも当初より含めた検討とする。

【市民】 【地域企業】 ①同様に

